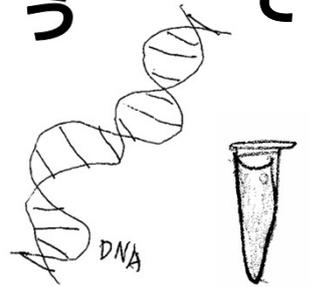


すべての生物は小さな細胞からできています。一つの細胞で生きている生物から、数百兆もの細胞が集まってできています。生物までいます。この細胞の中には遺伝情報を伝えるDNAと呼ばれる物質が入っています。今回は様々な食材からDNAを見える形にして取り出す実験を体験してもらいました。

「DNAってなんだ??」
「どうしてなの??」

家庭にある道具だけで 様々な材料から DNAを抽出してみよう



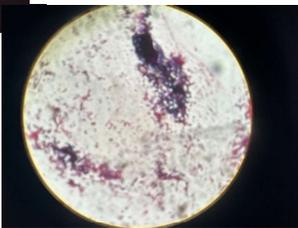
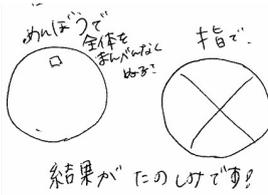
体験した来場者の声など

▽DNAを家庭にある道具だけでとり出せることに驚きました。▽DNAを抽出は科学者がやるような物だとか遠くに感じていたので、新鮮で楽しかったです。▽DNAを抽出する際に、食材をすりばちで潰すという、家でもできるような実験でとても楽しかったです。

▽細胞が浮きやすい「えのきだけ」で私は実験したのですが、色が少し白いだけで見分けがつきづらかったです(笑)

▽DNAを析出させ、臭化エチジウムを加え、紫外線をあてる。とピンクに変化し観測した。

身の周りに存在するバイ菌を 見てみよう、育ててみよう!



「手にはバイ菌が付いているから、家に帰ってきたら手を洗わないとダメだよ」と小さい頃によく言われていたと思います。私たちが生活している環境には様々なバイ菌(微生物)が存在しています。バイ菌の大きさは約1マイクロメートルなので人間の目で見ることできません。

今回は口の中に生息しているバイ菌や手に付着している

バイ菌を見るとは? 育てるとは??

育ててみました!

バイ菌を倒すためには手洗いが非常に有効です。体験の最後に蛍光ローションを使って手洗いがしつかりできているか確認して、感染予防について理解を深めてみました。

バイ菌、ヤクルトに含まれる乳酸菌、納豆菌に色を付けて顕微鏡で観察してみました! 口や手のバイ菌を栄養素を加えた寒天の上で育ててみました!

体験した来場者の声

▽学生さんがとてもやさしくしてくれましたので、楽しかったです。▽培地に口の菌と、ほかの菌を見て比べてみたら見え方が全然違った。

▽みなさんやさしく教えてくださいました。色んな菌の形があることを知りました。1日おかないと結果が出ないことをはじめて知りました。結果が楽しみです。

▽菌にも色々な種類があり形も様々であること。染色の濃さで細胞壁の厚さが違うことを知りました。

▽バイ菌がカツオノエボシみたいでおもしろかったです。